

令和2年2月28日

令和元年度第10回生涯学習センター理事会議事録

日時：令和2年2月19日（水）18時30分～20時00分
会場：生涯学習センター事務所（府士会事務所 常盤セントラルビル301号）
出席者：千葉理事長、中川副理事長、井阪局長、芳本局長、射場局長
欠席者：金尾監事
陪席者：村西理事（大阪府理学療法士会副会長）
書記：木村

【議題】

1. 承認事項

1) 前回の議事録について

令和元年度第9回理事会議事録について、資料参照の上、承認された。

2. 報告事項

1) 各局事業進捗（1月分）

事務局（井阪局長）より、各部について大きな動きはなし。全体としては研修会・講習会などの受講費の入金を確実にするため、HP上でのカード決済の導入を予定している。現在、業者の選定段階であり決定後は試験的な運用から開始、将来的には各市町村士会も利用できるシステムへと検討していく。

教育局（芳本局長）各部より、学術編集部では、雑誌名募集について4名からの応募があり、今後はその意見を参考に編集部会議で決定する予定。次月は創刊までのスケジュールの確認と規程集作成等を予定している。臨床実習教育部では、11月22日『学校養成施設指定規則改正に伴う実習前後における学内教育の情報交換会』を開催、大阪府下16校、30名の参加があった。研修理学療法教育部では医療保険部研修会（3月1日）・責任者会議（3月19日）所属先責任者向けに、新プロ履修促進の啓蒙活動を実施。今後は、新プロ未修了者へFacebook、士会ニュース、センターHPを活用して、履修を促進する予定。さらに2020年度、新プロ研修の受講費振込は研修会開催日から2週間以内に変更予定。学術部では、第2回研修会開催に向けての準備進めているとのこと。

学習局（射場局長）より、生涯学習局としての事業はすべて執行済み。研修部では年度内事業の登録確認作業と今後の研修会準備等事務作業を実施。受託研修部では理事会審議で承認された後、新規部員について手続きを進めていく。

2) PT協会新生涯学習制度説明会

千葉理事長より資料の通り報告があった。

3. 審議事項

1) 【継続審議】門田守人先生を講師に招いての研修会開催について

射場局長より資料の通り説明があった。本研修会は全国の学生指導に関わる教員、および臨床実習指導者に参加を促すため、門田氏と面識のある（一社）日本リハビリテーション臨床教育研究会へ協力を依頼し合同開催とすることについて、ML審議にて承認を受け、本理事会にて追認された。

2) カード決済代行業者の選定について

井阪局長より資料の通り説明があった。センター及び市区町村士会主催の研修会、講習会などの事前受講申し込み、会費入金について、HP 上で手続きが行えるカード決済導入を検討している。決済代行業者数社を選定し比較したところ導入前テスト、運用後サポートなどサポートの手厚いという点から、GM ペイメントゲートウェイ(プラン A)の採用について審議され、結果、承認された。

3) 第3回合同会議での検討課題について

千葉理事長より、第3回合同会議で提示する議案として、1、新生涯学習制度説明会のための研修会企画、2、市区町村士会運営マニュアル作成、3、2020年度新プロ研修事業、生涯学習ポイント研修事業、4、2021年度後期研修 領域別研修(事例)項目に関わる事務作業のお願い(次年度事業)以下4題について審議され、結果、承認された。

4) 受託研修部新規部員について

射場局長より、第8回理事会において承認された部員の増員に関する議案に係り、今回3名の追加について審議され、結果、承認された。

4. 懇談会

1) 謝金規程に対する府士会からの要望について

千葉理事長より説明があった。要望の内容は、①60分の場合の謝金扱いを明示化、②大阪府学術大会の謝金(60分以内)の回答、③2020年度は登録理学療法士、前期研修修了者が存在しないため、追記すべきではないか。また、精通しない市区町村士会にも分かり易い内容で提示するなど。以上について討議された。①②については、府士会との第3回合同会議にて意見交換を行う予定である。

5. その他

なし

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【報告】

提出者	千葉 一雄	職名	理事長
議題	<p>先般、協会にて説明会が開催され、その内容について報告する 「新生涯学習制度に関する都道府県理学療法士生涯学習担当者説明会」 日時：令和2年2月11日(火) 情報内容 1) 新生涯学習制度の開始にあたって 2) 【報告】前期研修・後期研修 3) 【報告】登録理学療法士更新制度について 4) 認定・専門理学療法士制度について 5) 現制度からの移行について <u>※説明資料が多く、時間的制約があるため、事前に目を通してください。</u> 説明資料は別メールにて</p> <p style="text-align: right;">添付資料：1部</p>		
内容及び提出趣旨			
理事会での意見・内容等			
審議結果			
備考	対応部局または理事氏名		

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	射場 一寛	職名	生涯学習局長
議題	門田守人先生を講師に招いての研修会の開催と開催方法について		
内容及び提出趣旨	<p>従来の医師の診療参加型臨床実習は、学生が実施できる医行為を3つの水準に分け実施していた（いわゆる前川レポート）。後に門田氏らは、実際に実施している医行為の実態を探り、必須項目（臨床実習中に実施が開始されるべき医行為）と推奨項目（臨床実習中に実施が開始されることが望ましい医行為）に分けて再整理をされ、広く門田レポートとして認知されている。</p> <p>理学療法士教育においても、診療参加型臨床実習を進めていく上で基盤となる考え方であり、また前川レポートから門田レポートへの変遷も興味深い。今後の当センターや会員にとって非常に意義深いと考えられるため研修会を企画したい。また、近畿圏、また、全国の学生指導に関わる教員、および臨床実習指導者に参加いただきたいため、門田氏とのルートもある（一社）日本リハビリテーション臨床教育研究会へ協力を依頼し合同で開催したいので、審議お願い致します。</p> <p>なお、研修会は門田氏の講演を基調として、主催者による企画研修会として、全体で3時間程度としたい。</p> <p>講師 門田守人先生（日本医学会 会長）、他 主催 （一社）大阪府理学療法士会生涯学習センター 研修部 （一社）日本リハビリテーション臨床教育研究会</p>		
理事会での意見・内容等			
審議結果	メール審議にて承認後、本理事会にて追認された。		
	対応部局または理事氏名 射場 一寛局長		
備考	運営にかかる費用について、有料研修会（半日 3000 円）とし、会場費は無料でお借りできる場所を探す予定。また、講師謝金については（一社）日本リハビリテーション臨床教育研究会から補填していただく予定である。（添付資料 2 部あり）		

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局長
議題	カード決済代行業者の選定について		
内容及び提出趣旨	<p>センター及び市区町村士会主催の研修会、講習会などの受講申し込み、会費入金について、会員が銀行に出向かなくても済むよう HP 上で手続きが行えるカード決済導入を検討しています。</p> <p>今年度は、HP の整備が間に合わず、新プロ研修会受講費の振込みについて会員の作業負担を強いる結果となったこともあり、来年度の運用に向けてカード決済代行のシステムを進めたく存じます。</p> <p>複数社の決済代行業者がありますが、導入前テスト、運用後サポートなどサポートの手厚さを考慮し、初期費用は掛かりますが①GM ペイメントゲートウェイ(プラン A)の採用が望ましいと考えます。また、2 年目以降の経費は②GMO イプシロン(オプション充実プラン)よりも安価になるため長期的視点からも①GM ペイメントゲートウェイ(プラン A)で進めたいと存じます。</p> <p>ご審議のほどよろしくお願い致します。(添付資料有:2 枚)</p>		
理事会での意見・内容等	業者選定後、来年度より試験的に導入の方向へ。		
審議結果	審議の上、承認された。		
	対応部局または理事氏名 井阪 美智子局長		
備考			

2019年度3月府士会・生涯学習センター 合同会議議題 (案)

●新生涯学習制度説明会のための研修会企画

2021年度4月から新生涯学習制度がスタートに伴い協会から新年度の4月より広報が開始されます。

協会の大きな改革につき、府士会、市区町村士会への事業計画と施設責任者には運営計画、会員の理解がとて重要になります。そこで府士会との合同で説明会企画をお願いしたい

計画1) 府士会・市区町村士会を対象に2021年度事業計画(案)までに1回(9月～)

計画2) 責任者および会員を対象に11月以降に1回(12月～)

●市区町村士会運営マニュアル作成

最近、市区町村士会をはじめ会員から問い合わせが多くなり、メール対応に苦慮している。運営に必要なマニュアル作成が必要です。特にQ&A資料の掲載など。

そこで、府士会と生涯学習センターにて合同作成をお願いしたい。

：事務関係・学術関係・職能関係・広報関係・総会関係資料など

●【報告】2020年度新プロ研修事業、生涯学習ポイント研修事業

移行スケジュールが2021年3月31日データ最終提出期限となるため、府士会、市区町村士会等研修事業を12月末日までの開催計画にしてください。

(尚、1～3月研修会事業は終了後速やかに会員データの提出をお願いしたい)

●2021年度後期研修 領域別研修(事例)項目に関わる事務作業のお願い(次年度事業)

2021年度の後期研修領域別研修(事例)は、要は施設型育成および市区町村士会対応での開催が想定される。府士会・センター業務は開催施設、市区町村士会からの承認作業になる。

※) 添付資料

施設承認申請 1,159 施設×50%×6回=3,477 件

市区町村士会 50 地区×50%×4回=200 件

承認業務が申請件数の対応がセンター部局、事務業務の限界を超えているため、施設承認を府士会事務にてお願いしたい。

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	射場 一寛	職名	生涯学習局長
議題	受託研修部 新規部員について		
内容及び提出趣旨	第8回理事会にて、受託研修部 部員増員が承認され、3名追加しました。 承認をお願い致します。 部員名簿を添付します。		
理事会での意見・内容等			
審議結果	審議の上、承認された。		
	対応部局または理事氏名 射場 一寛局長		
備考			